

はくじゅたより

2023.6
初夏号

自然と地域の風を感じる暮らし

ユニットケアで「その人らしい」暮らしを支えます



いちご狩り (5.16 当苑の畑にて)

日頃からご利用者をはじめご家族、地域の皆様には温かいご支援とご協力をいただき、心よりお礼と感謝を申し上げます。

この度、四月一日付けで池添苑長の後任として特別養護老人ホーム「湯梨浜はごろも苑」から異動して参りました。

「ご利用者の尊厳を守り、安心して楽しく生活できる環境と良質なサービスの提供」を運営の基本とし、職員一丸となってご利用者、ご家族の想いを大切にした施設運営を目指したいと思っております。

三年以上にも及ぶ見えないウイルスとの戦いが続く中、五月八日から新型コロナウイルスが「5類感染症」に位置づけられました。こうした中でも引き続き、職員の感染予防対策はもちろんのこと、感染源を持ち込まないための最大限の努力を行い、安心して生活していただけるよう努めて参りたいと思っております。

結びになりますが、ご利用者、ご家族の皆様から「白寿苑を利用して良かった」、地域の皆様からは「白寿苑があつて良かった」と言っていただけでも施設運営に努めてまいりますので今後とも一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



苑長 塩 俊英

就任ご挨拶

花見外出

今年は例年にも増して桜の開花が早かったですね。ただ、天候が安定しており、見ごろの時期が長かった気がします。白寿苑でも3月27日、29日、30日とお花見ドライブを実施いたしました。限られた人数しか行けませんでした、皆さん喜んでおいででした。今年はコロナも落ち着いておりますので、天候の良い時期は、毎月ドライブ外出を予定しております。皆さんに楽しんでいただければ幸いです。

主任生活相談員 松村優作



とっとり出会いの森(R5年3月)

フレイルとは

フレイルとは、わかりやすく言えば「加齢により心身が老い衰えているが、しかし早く介入して対策を行えば元の健康な状態に戻る可能性がある状態」のことです。

高齢者のフレイルは生活の質を落とすだけでなく、さまざまな合併症も引き起こす危険があります。健康な状態と日常生活でサポートが必要な介護状態の中間を意味するため、フレイルに早く気づき、正しく介入（治療や予防）することが大切です。

フレイルの状態になると、死亡率の上昇や身体能力の低下が起きます。例えば健康な人が風邪をひいても数日すれば治りますが、フレイルの状態になっていると肺炎を発症したり、怠さのために転倒して骨折をする可能性があります。転倒による骨折や入院をきっかけに寝たきりになってしまうことがあります。

フレイルを予防するためには、

栄養（食・口腔機能）、身体活動（運動・社会活動等）、社会参加（就労・余暇活動・ボランティアなど）が推奨されています。

ボランティア

ありがとうございました。

5月25日に美萩野老人クラブの皆様18名においでいただき、普段できない施設の敷地内の除草・花植え等の環境整備をしていただきました。



ふしの白寿苑基本方針

- (1) 入居者の尊厳を守り、安心して楽しく生活できる環境とサービスの提供に努めます。
- (2) 職員の人材育成に努め、よりよいサービスが提供出来るよう努めます。
- (3) 共生社会の一翼を担う地域福祉の推進と、信頼される施設作りを目指します。

ふしの白寿苑基本理念

入居者様、お一人おひとりを、主体性を持った個人として尊重し、安らぎと喜びのあるその人らしい暮らしが送れるようまごころで支援します。施設機能の地域展開と連携を推進し、地域から親しまれる施設作りを目指します。

編集後記

今年度、最初の広報誌が出来ました。新しい仲間も加わりスタートした令和5年度。今年、どのような1年を過ごせるでしょうか。入居者様にとって、白寿苑で過ごす1年が、穏やかでありますように...

発行

社会福祉法人 鳥取県厚生事業団

特別養護老人ホーム ふしの白寿苑 〒689-0201 鳥取県鳥取市伏野1771番地36 ☎(0857)59-0108

e-mail hakuju_info@tottori-kousei.jp https://www.tottori-kousei.jp/mituhaku.html

新 任 職 員 紹 介

「長所」
円滑なコミュニケーションを
行うことです。
「勝負飯」
うどんです。
「取り組みたい事」
気付いた事は後回しにせず
その時に解決していきたいです。
「白寿苑の印象」
職員は明るく話しかけ易い為連携も取り
易く働く環境が良いところです。
「今後の意気込み」
否定的な発言を避け利用者様の笑顔を引き出せるよ
うなコミュニケーションを実施したいです。



令和4年
6月1日付採用
看護師
濱津 恵子

「長所」
笑顔
「勝負飯」
おむすび
「取り組みたいこと」
メダカの飼育
「白寿苑の印象」
新しく綺麗
「今後の意気込み」
向上心を持って取り組んでいこうと
思います。



令和4年
8月1日付採用
介護員
三田 裕子

「長所」
コツコツと一つのことを頑張
れる事です。
「勝負飯」
鍋です
「取り組みたい事」
介護福祉士やその他の資格
取得に向けて勉強を始めな
ければと思っています。
「白寿苑の印象」
奇麗で清潔な施設だなというのが第一印象でした。
「今後の意気込み」
早く一人前に仕事をこなせるようになりたいと思っ
ています。



令和4年
10月1日付採用
介護員
野村 和彦

令和5年4月1日付

「長所」
マイペースなところ
「勝負飯」
ナスが大好きです
「取り組みたい事」
旅行に行きたいです
「白寿苑の印象」
広くて大きいところだと思いました
「今後の意気込み」
今まで勉強してきた事や以前の職場で身に
つけたことを白寿苑で活かせたらと思っています。



介護員兼介護支援専門員
谷口 枝希

「長所」
明るい
「勝負飯」
お寿司
「取り組みたい事」
疲れない体づくり
「白寿苑の印象」
廊下が長い、広い
勤務されている職員が多い
「今後の意気込み」
利用者の皆様に喜んでいただける食事を提供できるよ
うに頑張りたいと思います。よろしくお願いします



管理栄養士
渡邊 知世

「長所」
前向き
「勝負飯」
ソーキそば
「取り組みたい事」
沖縄に行く。
東京ディズニーランドも行きたい。
「白寿苑の印象」
とても広くて清潔感がありました。
「今後の意気込み」
「嬉しい、楽しい、幸せ、ありがとう」が利用者様に
灯るよう心掛けて
みんなハッピー



理学療法士
松本 智幸

「長所」
几帳面
「勝負飯」
焼肉
「趣味」
花や観葉植物が好き
「白寿苑の印象」
明るいイメージ
「今後の意気込み」
入居者様が穏やかに過ごしていただけますよう、
お手伝いさせていただきます。



介護員
玉井 由香

「長所」
声がよく通る
「勝負飯」
きんぴらごぼう
「取り組みたい事」
資格取得に向けて勉強を
頑張りたいです
「白寿苑の印象」
広い、綺麗
「今後の意気込み」
笑顔で自分らしく頑張ります。



介護員
岩崎 琳香

「長所」
粘り強く物事に
取り組む
「勝負飯」
そば
「趣味」
真冬のキャンプ
アウトドア
「白寿苑の印象」
施設内が綺麗で落ち着いた雰囲気
職員の方がやさしい
「今後の意気込み」
早くやるべきことを覚え、他の職員の方に追いつく



介護員
山下 昇司

「長所」
特になし
「勝負飯」
特になし
「趣味・取り組みたい事」
音楽を聞くこと。
時間がある時は、折り紙に
取り組んだりしている。
「白寿苑の印象」
海と山、自然豊かな環境の中で、事細かな利用者の
個別ケアに対応しており、利用者のご家族も安心し
て白寿苑を利用されている印象を受けました。
「今後の意気込み」
特になし



介護員
金 玄美

「長所」
笑顔
「勝負飯」
唐揚げ
「趣味」
ゲーム
「白寿苑の印象」
施設も新しく、雰囲気が良いと思う。
「今後の意気込み」
頑張ります。



介護員
平田 悠太郎

「長所」
誰とでも話せる
「勝負飯」
たこ焼き
「取り組みたい事」
マラソン
「白寿苑の印象」
働きやすそう 綺麗
「今後の意気込み」
利用者として仕事内容を覚えてバリバリ働きたい



介護員
徳田 浩志

離 任 者 (令 和 5 年 3 月 31 日 付)



退職
介護員
山本 修

退職
介護員
小坂 沙稀

作業療法士
厚和寮へ
福田 晴菜

介護員
厚和寮へ
平尾 友宏

介護員
友愛寮へ
福原 綾子

介護員
友愛寮へ
橋本 直大

管理栄養士
鹿野第二がちみ園へ
奥羽 伸子

介護員
鹿野第二がちみ園へ
小河 佳子

主任介護員兼介護支援専門員
グループホームくつろぎへ
西村 収史

苑長
湯梨浜はこも苑へ
池添 順子

各 部 門 の 紹 介

事 務

事務部は主にデスクワークですが、来苑された方の窓口対応も多々ありますので、「常に親切・丁寧な対応」を心がけていきたいと思います。また、「気軽に入りやすく、声もかけやすい事務所だな」と言われるような部署を目指していきたいと思いますので、皆さまよろしく願います。

生活相談

生活相談員の松村優作と申します。白寿苑に戻ってきて1年が経ちました。今年はコロナが落ちついてきましたので、ご入居者およびご家族の生活に、いろいろを添えられるよう、いろんな活動を実施してまいりたいと思います。何なりとご相談ください。

給 食

毎日食べる食事は、ふしの白寿苑で過ごされている皆様の楽しみの一つであります。当苑では、毎月《誕生日会食》《お楽しみ給食（主に“おはぎ”）》《お楽しみ給食（ちらし寿司やお好み焼き）》の提供を実施しています。個人の嚥下状態や食事摂取状況・身体状態に合わせた食事内容を提供できるよう各部署と連携しながら安心・安全・季節を感じられる食事の提供を行っていききたいと思います。

看 護

医務室は、看護師5名で勤務しております。情報共有しながら、多職種と連携し入居者様と家族様の希望に沿って、穏やかな生活が送れるように看護していきたいと思います。いつでもお気軽にご相談ください。新型コロナウイルス感染症は発生から3年余り経ち、5月8日から季節性インフルエンザと同じ「5類」に位置づけられました。今後も具体的な対応について検討していきたいと思います。

介 護

温もりのある環境の中で、その人らしさを大切にしたケアを職員が心を込めて提供していきます。ご家族との距離を少しでも近づけるよう願っております。



機能訓練

本年度より異動して参りました、機能訓練指導員の松本です。ご利用者の生活状況を把握し、ご本人やご家族の希望も聞きながら、身体機能・認知機能の維持向上や拘縮予防などができるように支援させていただいています。これからもご利用者の日々の様子をしっかり確認し、コミュニケーションを取りながら信頼関係を築き、リハビリができるように心がけていきますのでよろしくお願いします。



居宅介護支援事業所

介護支援専門員の竹本です。在宅での介護について不安なこと、サービスについて知りたい等、なんでもお気軽にご相談ください。見た目はふっくらしてきましたが、フットワークは軽くどこへでもお伺いいたします。

1 階 ユ ニ ッ ト 紹 介

さざんか・もくれんユニット

日々、入居者の方、一人一人の生活に合わせて職員一同サポートをしております。昨年度は感染症対策で集まって行事をすることは難しかったですが、誕生会や季節の行事（スイカ割り、クリスマス会等）を行いました。今年も色々な行事を行い、入居者の方が楽しんで笑顔があふれるユニットにしていきます。他職員と助け合いながら介護に努めていきたいと思っています。

からたち・けやきユニット

入居者の方に合わせ、ゆったりとした空間の中で過ごしていただけるよう職員全員でサポートしています。日々の生活の充実が図れるよう、コミュニケーションを大切に、関わりを持っています。今年度も入居者の方の生活が充実するよう楽しいことなどを計画していきたいと思っています。

